

桜中だより

長崎市立
桜馬場中学校

校長 大塚 潤

まどめの学期・つなげる学期

自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す3学期に

あけましておめでとう
ございます。2025年、
新しい年が始まりました。
戦後80年、被爆80年の
節目にあたり、改めて過
去に学ぶとともに、体験
を語り継ぐという現在・
未来の課題にも目をこら

す1年にしたいと思いま
す。
さて、初詣には行きまし
たか？私は、3日に太宰
府天満宮を訪れ、3年生
の皆さんの希望する進路
の実現についてお願い
をしてきました。12月に

こんな話をしましたが、
覚えていますか。

「僕は、正月になると神
社で毎年お願いしている
ことがある。それは、『ほ
くは努力をする。だから、
それにふさわしいものを
与えてください。』という



門松づくり、新執行部のみんなで頑張ってくれました

言葉だ。それ以上でも嫌
だ。それ以下でも嫌だ。自
分の努力にふさわしいも
のが、自分の将来に手に
入るそんな生き方をした
い。」喜多川泰さんの一冊、
『秘密結社Ladybirdと僕
の6日間』より。

私は、今年の初詣ではま
ずはお礼を言いました。
「桜中生、桜中職員の健康・
安全を見守ってくれてあ
りがとうございます。」そ
して次に、自分の願ひ事
と同時に、次のことも申
し添えました。「自分の願
ひ事が叶うように努力し
ますから、ふさわしい力
が発揮できるように応援
してください。」

さて、1月は新しい年の
始まりではありますが、
学校生活では1年間のま
とめの時。3学期はまど
めの学期であると同時に
「つなげる学期」。学習
面・生活面のまどめの学
期ですが、次の学年を意
識した生活を送ってほし
い。3学期は「0学期」み
んなの意識を「0学期」に
変えてほしい。そう意識
することによって、「自分
で自分を変える」ことに
チャレンジしてほしい。

「桜中ルールを守る」と
「スケジュールや健康を自
分で管理し、遅刻や欠席
をしないこと」「キュビナ
にしっかりと取り組むこ
と」「提出物は忘れずにき
ちんと期限内に提出する
こと」など。自分の意志
で勇気を出して「変える」
こと。「ABCDの法則」
「当たり前のことを、馬鹿
にしないで、ちゃんとす
る人が、できる人になる」
、当たり前のレベルを上げ
ることを3学期取り組ん
でほしい。

先ずは3年生。義務教育
9年間のまどめの学期。
自分の希望する進路を決
める大切な時。これまで
の努力を信じ、受験まで
の残された日々を有意義
に過ごす。時には不安
になったり、イライラした
りすることもあるでしょ
う。その時に頼りになる
のが友達であり、先生方
です。友達や先生とのお
しゃべりはストレス発散
になりかなり有効。なん
となく落ち着かない、何
にもやる気になれない、
そんなときにはおしゃべ
りとともに、運動をして
汗をかくことも効果があ
ります。受験までは受験
の勉強を、合格したら高

校の授業にしっかりと対
応できるための勉強に取
り組んでください。4月
から生活のリズムもかわっ
てきます。朝起きる時間
も、登下校する交通手段
もかわってきます。環境の
変化に対応できる精神力
を身につけてください。
受験は団体戦。私たち職
員も団体戦のメンバー。
みんなが不安ならみんな
でしっかりと手をつなぎ
ましょう。桜中職員一同
で皆さんの希望する進路
の実現を応援します。

次に2年生。最上級生と
なるための心を磨いてく
ださい。4月からは桜中
の看板。学校や学級、地
域の一員として、何をす
べきか、何をしたいけ
ないか、最上級生として
の責任とは何なのか、そ
んなことを考えながら生
活してください。3年生
が築き上げた素晴らしい
伝統と校風を、しっかりと
引き継ぎ、平戸生徒会
長を中心に励まし合い、
支え合い、高め合い、認め
合い、自分のためにだけ
でなく、学級のため、学校
のため、仲間のため、ふる
さと・地域のため、そう
いう、人の役に立つことが
できる、社会に役に立つ

ことができる生徒会を展
開し、さらなる高み活動・
係活動を目指してほしい
と思います。

最後に1年生。新入生を
迎える心を磨いてくださ
い。4月には皆さんは先
輩となります。信頼され
る先輩となってください。
そのために、提出物を無
視しないこと、宿題には
きちんと取り組むこと、
深夜のオンラインゲーム
はしないこと、など基本
的な生活習慣をしっかりと
身に付けてください。

ひとつ、皆さんに考えて
ほしいことがあります。
12月に買い物に出た時の
こと。歩道をかなり速い
スピードで走る自転車に
危うく接触しそうになり
ました。自転車に乗ってい
る人は謝ることもせずに
走り去ってしまいました。
その歩道は標識で自転車
走行が認められていたの
で、この人は法律に違反
していません。ルールは
守っていますが、マナーと
してはどうか。
私たちが暮らしている
社会は、様々な考えをもつ
人々がそれぞれの考え
によって行動しています。
そこで社会生活に障害が

桜中食堂おもてなし 陸上部ありがとう



出ないようルールを決めています。ルール違反をした人は法により罰せられます。でも、マナー違反は法によって罰せられることはありません。社会生活、学校生活を楽しく過ごすためには、多くの方々が認めているマナーを守る事が大切。ここでは、マナーとしてこうすることが必要だ」と判断するのは皆さん一人一人です。

桜中での生活は一種の社会生活の場。学校生活を通して、仲間との生活には、どのようなマナーが大切か、皆さん自身が判断した行動をとることでマナーは身に付けられます。

多くの仲間との生活をするうえで大切なことは何か。1年間の学校生活の締めくくりである3学期の学校生活を通して改めて考えてみよう。

今日からの最も短い学期を、

●最も密度の濃い3学期に

●自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す3学期に

●自分の良さや可能性を生かし、自信をもつてキラキラ輝きながら、のびのびと学び、生活する3学期に

●希望にあふれる3学期に

しまじょう。

2学期を振り返って

2年3組

2年生は今学期様々な行事を通して多くの成長とともに課題も見られました。成長した点として集団行動があげられます。合唱コンクールや修学旅行などの学校行事でも、集団行動の大切さを感じる場面が多くありました。合唱コンクールでは、クラス全員が協力し、一つの目標に向かって努力しました。特にパートごとの練習では、みんながそれぞれのパートにあった練習を模索し、一人一人が最善を尽くす姿がありました。

した。みんながそれぞれの役割を果たし、助け合いながら進めていくことで、クラスとしての団結力が強まり、結果以上に大きな達成感を得ることができました。また、修学旅行を通して、リーダーシップの大切さや役割分担の重要性も学びました。時にはリーダーとして他のメンバーを引っ張る役目を任されることもありました。みんなが安心して参加できるように気配りすることが大切だと感じました。2年生の学年目標である「リーダーシップを身に付けよう」の達成に近づいていると思います。

しかし、修学旅行中に気分がだeraけてしまい、ダメだと言われたことをしてしまったりと、自分のしたいことを優先した行動が見られる時がありました。これは2年生の課題としてよくあげられる「周りがやっているからと流されてしまう人が多い」

ことが関係していると思います。

2学期は、多くの成長があったと共に、学年全体の課題が浮き彫りになりました。勉強や部活動、修学旅行、合唱コンクールなど、全ての経験が私達2年生を成長させてくれたと思います。3学期は、更に自分を高めるために努力を続けていきたいです。そして、次の桜中を担うものとしてふさわしい集団になりたいです。

1年1組

2学期、僕達にとって初めての合唱コンクールがありました。始めは、真面目に練習に取り組まない人がいて大変でした。でも、実行委員や学級委員が協力してクラスをまとめ、自信をもって本番に臨むことができました。クラスが少しずつまとまり、ひとつになったことがとても嬉しかったです。また、2年生、3年生の合唱や実行委員としての活躍もとても素晴らしく、僕達も先輩方のようになりたいと強く思いました。そして、先日は生徒会役員選挙も経験しました。1年生もたくさん立候補

表彰伝達

おめでとう

し、僕も応援者として朝早くから選挙運動に励みました。毎日が大変だったけど、学校全体が活気に満ちていて桜中が頼もしかったです。

3学期は、1年生としての最後の学期です。いつも僕達を優しく引っ張ってくれた3年生に心から

感謝しつつ、新しい生活へ送り出せるよう、そして、今の2年生を支える存在になれるよう、僕達1年生一人一人、学級、学年が自覚をもって行動していきます。まずは、今ある校中ルールをしっかり守り、321運動や無言行動を徹底していきます。

◆JA長崎せいひJA共済小中学生書道コンクール

半紙の部 銀賞

条幅の部 銅賞

条幅の部 銀賞

条幅の部 金賞

特別賞 家の光協会賞

◆市中総体新人大会バレーボール競技

第3位 女子バレーボール

◆市中総体新人大会バスケットボール競技

第3位 女子バスケットボール部

◆市中学生バドミントン交流大会男子シングルス

第3位

◆ソフトテニス南部地区大会 個人戦の部

1年男子第3位

◆ソフトテニス南部地区大会 個人戦の部

1年女子第3位

◆市民美術展絵画の部

美術振興会賞

奨励賞

入選

努力賞